

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患週報情報

平成23年第1週(1月3日～1月9日)

No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ₁	発生記号	No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ₁	発生記号
1	インフルエンザ 2	232	2.02	5.22		10	百日咳	6	0.08	0.03	
2	RSウイルス感染症	98	1.36	1.22		11	ヘルパンギーナ	3	0.04	0.00	
3	咽頭結膜熱	45	0.63	0.29		12	流行性耳下腺炎	169	2.35	0.80	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	53	0.74	0.63		13	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.02	
5	感染性胃腸炎	685	9.51	8.34		14	流行性角結膜炎	23	1.21	0.63	
6	水痘	176	2.44	1.64		15	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	手足口病	5	0.07	0.12		16	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.05	
8	伝染性紅斑	14	0.19	0.08		17	マイコプラズマ肺炎	3	0.14	0.27	
9	突発性発しん	29	0.40	0.37		18	クラミジア肺炎 3	0	0.00	0.00	

報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹
疾患No.	1	1～12	13, 14	15～18
定点数	43	72	19	21

- 1 過去5年間の同時期平均(定点当り)
- 2 鳥インフルエンザを除く。
- 3 オウム病を除く。

急増減疾患!! (前週比2倍以上増減)

前週が、定点医療機関の年末年始の休診のため報告数が少なくなっており、前週と適正な比較ができないことから、発生記号の表示はしていません。
インフルエンザ患者報告数が、定点当たり2.02となり流行の目安としている1.00を上回りました。

発生記号(前週と比較)

急増減			1:2以上の増減
増減			1:1.5～2の増減
微増減			1:1.1～1.5の増減
横ばい			ほとんど増減なし

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名
一類	0	発生なし
二類	8	結核
三類	3	腸管出血性大腸菌感染症
四類	1	つつが虫病
五類全数	2	ウイルス性肝炎(B型)